

コンテナ積載の振動で 駐車フレークに入る?

火災を起こしたトレーラーシャシーは、またも改善対策が未実施だった。先月下旬、神戸市東灘区内の路上で、激しい爆発音を伴ったシャシー火災が発生した。シャシーは同区内の整備工場に回され、今月3日、消防職員も立ち会いで検証作業が行われた。シャシーに刻印された型式は、メーカーの日本トレクスが2年前に改善対策が必要だとして国交省に届け出たのと同じものだった。日本トレクスは今月下旬までに詳しい内容を消防に報告する。

(西口訓生)

シャシー火災「バーン」と激しい爆発音

によると、コンテナ内部の積み荷の被害は3日現在、はっきりしないといふ。

消防によると、シャシーは午前7時に出発、数キロ離れた市内の摩耶ふ頭の荷主との間で往復を経て、六甲アイランド内の信号で動き出したところ、「バーン」という激しい爆発音がした。消防署員は、シャシーの駐車ブレーキがかかった状態だったのを確認しており、ブレーキの引きずりで摩擦熱が発生



火災を起こしたシャシーに刻印されていた、
日本トレクスによる改善対策車両を示す型式

シャシーと荷台部分に

積載されたコンテナが一部焼損し、およそ15分後に鎮火した。けが人はいなかった。シャシーを運行させていた

川崎コンテナ運輸(同)

シャシーは9月29日前9時40分ごろ、同市東灘区の六甲アイランドのコンテナヤード付近の公道で発生した。

物流 10月16日付

防署によると、シャ

シ火災は9月29日午前9時40分ごろ、同市東灘区の六甲アイラン

ドのコンテナヤード付

神戸市消防局東灘消

防署によると、シャ

シ火災は9月29日午前9時40分ごろ、同市東灘区の六甲アイラン

ドのコンテナヤード付

神戸市消防局東灘消

エア漏れが 引き金か?

運行会社の川崎コンテ

ンテナ運輸、それにシャシー

運行させていた川崎

コンテナ運輸の川崎至

公社長は本紙に対し、

このシャシーは、例

えばコンテナを積むと

付けるべき」と話した。

検証作業は、火元とみられる右側タイヤ付

みられる右側タイヤ付

態で駐車ブレーキ

入ってしまうともい

うに、スプリンターチャンバーを最後軸の組(2個)だけでは、中軸にももう1

く、中軸にももう1

く、中軸にももう1

く、中軸にももう1

く、中軸にももう1

く、中軸にももう1

く、中軸にももう1

社会

(第三種郵便物認可)

日本トレクスが20
15年4月に改善対策
を国交省に報告したト
レーラシャンシー745
5台中、今年夏時戸で
4847台し

漏れを防ぐための部品
交換の2点。今回火災
を起こしたシャントも
こうした交換をしてい
なかつたとみられる。

か対策が施さ
れていないかつ
たことが関係
者の話で分
かった。先月
29日に神戸市
内で起きた
シヤシト火災
も車両の型式
から見て改善
対策が必要な
車両だった。
日本トレク
スによる改善

対策の内容は、エア威
圧の低下があつても作
動しない駐車ブレーキ
への交換と、スプリン
グチャンバ内部のエア
に応じていない。

からのエア
漏れの可能
性もあるた
め、改善対
策が施され
ていれば火
災は防げた
とは断定で
きない。東
灘消防署は
そのあたり
の状況も踏
まえた報告
を日本トレ

改善対策 まだ済んでいない